

がんを経験した看護職者を対象としたピアサポート研修プログラム開発

キーワード：がん体験 ピアサポート

領域・氏名

看護（公衆衛生看護学） 准教授／ 中村千穂子

概要

現在、国民の2人に1人はがんにかかるといわれ、国のがん対策推進基本計画ではピアサポートの充実が述べられています。がんを経験した看護職者を対象に医療職者であると同時にがん体験者であるという2つの立場からがん患者のピアサポートができることを目指した研修プログラムの開発を目的としています。

具体的な内容

がんを経験した看護職者の患者会にてカフェやピアカウンセリングナーズ養成講座の開催に携わってきました。養成講座では、ピアサポートの基本や臨床倫理について、コミュニケーションについてなどを講義だけではなくロールプレイを交えながら学べる内容にしています。今後は、参加者がどのように学びを活かしているか、どのような研修内容が実践につながっているのかを明らかにしていきたいと考えています。その結果をもとに、ピアカウンセリングナーズ養成講座やフォローアップ研修の内容の充実を図っていききたいと考えています。

Information（情報）

がん体験を看護に活かしていきたいと考えている方たちと一緒にとりくんでいきたいと思えます。